

## 1 2月定例教育委員会 会議録

1、開催日時 令和3年12月23日（木）午後2時00分から午後3時45分

2、開催場所 市役所2階第一会議室

### 3、出席委員の氏名

教育長 上野 清

職務代理者 白戸 吉男

委員 小俣 洋、三枝 泰子、小俣 和英、遠山 江理

### 委員以外で出席した職員

教育委員会教育次長、学校教育課長、学校教育課長補佐、生涯学習課長補佐

### 4、教育長開会宣言

### 5、会期の決定

### 6、今回会議録署名委員

小俣 洋委員、小俣 和英委員が指名される。

### 7、前回の会議録の承認

職員が11月定例会会議録を朗読し承認される。

### 8、教育長報告

令和3年11月25日から令和3年12月22日までの教育長活動が報告された。

### 9、指定校変更及び区域外就学について

学校教育課長より、指定校変更2件、区域外就学2件、について資料に基づき説明を行い、申請事由が適正であることから、承認、承諾を行うとともに、他市等教育委員会との協議を行った事務処理について報告がなされた。

## 10、議事

### 議第14号 令和3年度全国学力・学習状況調査について

#### 【説明】学校教育課長補佐

資料に基づき説明。

令和3年5月27日に、令和2年度は新型コロナウイルス感染症による学校の休業に伴い中止となったため、2年振りに実施された全国学力・学習状況調査の結果について、教員で組織する「学力定着・向上検討委員会」で分析を行い、別添の「令和3年度都留市学力定着・向上検討委員会報告書」により報告を受けました。

別冊で用意したものが報告書となります。確認をお願いします。

この結果の公表につきましては、平成26年度に校長会及び教育会等の意見を聴く中で、検討委員会報告書より抜粋したものを、小中学校の全保護者に公表することとしております。なお、公表にあたっては点数の公表はせず、「県・国の平均正答率と比較し、やや下回った、上回った」等の文言による公表を行うこととしております。また、学習状況が成績にも関係していることから、合わせて学習状況調査についても公表しております。

本年もこのような形で学校を通じて保護者に公表することとしてよろしいかご協議願います。

#### 白戸委員

小学生の平均正答率が全国と比較し低く、中学生は全国と同等若しくは良いという状況がかなり前から継続しているが、小中で差が出ていることなどについて分析されていますか。

#### 学校教育課長

小中で差が出ていることについて詳しい分析は出来ておりません。ある先生は、中学校では高校受験など目標設定ができることで学習への意欲が向上するのではないかとおっしゃっていました。

#### 白戸委員

正答率は、年度ごとにどのようになっていますか。

### 学校教育課長

平成31年度の調査では、小学校の正答率が全国と同等となっていたが、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症により学校が臨時休業となったことなどが影響したと思われ、全国より低くなっています。

### 上野教育長

小学校国語で「漢字を文の中で正しく使う」、「書くこと」「読むこと」が全国と比較し低い結果となったが、これらは学習の習熟度が十分では無く、家庭学習が疎かになったことが要因の一つであると考えている。中学生は高校受験が見えてくることで、学習時間が増えてくるということが良い結果が得られた要因であろうと思っている。

### 三枝委員

各学校でも学力向上のための努力をされているが、マイナスな項目が多く残念である。

### 遠山委員

私の子どもの通っていた小学校では、塾に通っている児童も殆ど居ない、全て単級の小さな学校であったため、クラス同士の競争も無く、競争心の無いクラスだと感じることがあり、単級の小学校では難しいのかと思ったことがある。

### 白戸委員

この調査が、点数競争に使われては欲しくない。学力だけでない全体的な見方をしていく必要がある。

### 三枝委員

子どもたちには、今後をやり抜く力さえあれば、中学・高校で伸びていくと思う。勉強を嫌いにしないで、スポーツなどにも取り組むことでペしゃんこにならない力、自分を開拓する力を付けさせていきたいと思っている。

### 上野教育長

以前は、この調査は都会が高いという結果があり、情報量の多さが学力に影響していたものと考えられる。近年、上位となっている秋田県などは調査前に対策学習を行

っていると聞いている。現在は、情報量に関しては何処でも同じように入手できるが、本市の子どもたちが情報をどのように吸収しているのか、ゲーム時間の多さが情報を吸収する上でのネックになっているのかなどを分析していく必要がある。

#### 三枝委員

全国学力・学習状況調査は、児童が普段受けている単元のテストと異なり長文を読み解き、粘り強く取り組まないと答えがでない性質のものであり、テストの違いに上手に対応できていないこともあると思うが、出来る方が良いので、各校の取り組みを強化する必要がある。

#### 上野教育長

自治体によっては、スマートフォンなどの利用時間を条例により制限しようという動きもあるが、本市では各家庭に任せている。学校として、各家庭に注意喚起を行うことなどを考えていく必要がある。

#### 遠山委員

現在では、スマートフォンなどのツールが無いと友だちの輪に入れれないといったこともあるようで、スマートフォンを持たせないということは難しいようだ。

#### 上野教育長

ゲームをしてもかまわないが、メリハリを付けられるように指導していく必要がある。調査結果について、このようなかたちで保護者に公表することとしてよろしいか。

#### 小俣和英委員

この調査結果は、児童・生徒個人に、回答用紙を配るようなことで還元されているのか。

#### 上野教育長

回答用紙を、児童・生徒に帰すようなことはしていない。個々の結果について、児童・生徒や保護者に伝えるかは、各学校の判断で行われている。また、学習状況調査の結果は学校だよりなどで周知を行っている。

教育委員会として、調査結果を公表することとしてよろしいか。

全委員より「異議なしの発言あり。」

上野教育長

ご同意が得られましたので、調査結果について学校を通じて全保護者に公表させていただきます。

## 1 1、その他

【説明】教育次長

(1) 田野倉地内の開発工事における発掘調査結果（桃園遺跡）について

【説明】学校教育課長

(1) 都留市小中学校適正規模／適正配置基本方針について

(2) 都留市議会12月定例会における一般質問について

以上のとおり報告がなされた。

【 了 知 】

## 1 2、教育長閉会宣言